

美術と身体 建築と場所

あいちトリエンナーレ2013
シンポジウム

美術表現と身体表現に、建築と場所はどう関わるのか

あいちトリエンナーレ
2013芸術監督

東北大学大学院
工学研究科教授

五十嵐 太郎



対談

批評家

京都造形芸術大学
大学院長

浅田 彰

開催日時

2011年10月21日(金)

[開場]18:00 [開始]18:30 (20:00終了予定)

場所

愛知芸術文化センター12階
アートスペースA

参加費…無料(事前申込制)※先着順 定員…200名
応募期間…10月18日(火)まで 但し、定員になり次第締め切り。



主催:あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

← あいちトリエンナーレ2013 シンポジウム

美術と身体 建築と場所

美術表現と身体表現に、建築と場所はどう関わるのか

そこで、現代建築のユニークな評論で知られる、あいちトリエンナーレ2013に向けて、準備を進めています。
建築や美術、文学など幅広く縦横無尽に語る批評家 浅田彰氏を迎え
美術表現と身体表現に、建築と場所がどう関わるのかについて対談します!



あいちトリエンナーレ
2013芸術監督
東北大学大学院
工学研究科教授
五十嵐 太郎



批評家
京都造形芸術大学
大学院長
浅田 彰



1967年、フランス・パリ生まれ。東京大学工学部建築学科卒業、東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。中部大学講師、東北大学大学院助教授を経て、2009年から東北大学大学院教授。2007年から2009年まで文化庁芸術選奨(美術部門)推薦委員に選任されたほか、2008年のヴェネツィアビエンナーレ国際建築展では、日本館コミッショナーを務めた。また、昨年開催されたあいちトリエンナーレ2010では、長者町企画コンペの選考委員も務めた。著書に『戦争と建築』(晶文社)、『過防備都市』(中公新書ラクレ)、『「結婚式教会」の誕生』(春秋社)、『映画の建築/建築的映画』(春秋社)など。共著には『見えない震災 建築・都市の強度とデザイン』(みすず書房)など。

1957年兵庫県神戸市生まれ。1979年京都大学経済学部卒業。1981年より京都大学人文科学研究所助手、1989年より京都大学経済研究所助(准)教授。1983年『構造と力』(勁草書房)を発表し、翌年の『逃走論』(筑摩書房)で提示した「スキゾ/パラノ」のパラダイムとともに「浅田彰現象」とも呼ばれる「ニューアカデミズム・ブーム」を生んだ。その後、哲学・思想史のみならず、美術、建築、音楽、舞踊、映画、文学ほか多種多様な分野において批評活動を展開。著書に『構造と力』、『逃走論』のほか、『ヘルメスの音楽』(筑摩書房)、『映画の世紀末』(新潮社)、『20世紀文化の臨界』(青土社)など。『GS』、『批評空間』、『インターコミュニケーション』などの編集委員を務めた。

開催日時	2011年 10月21日(金)	参加費	無料(事前申込制) ※先着順	定員	200名
	[開場]18:00 [開始]18:30 (20:00終了予定)	応募期間	10月18日(火)まで ※但し、定員になり次第締め切り。		
場所	愛知芸術文化センター12階 アートスペースA				
▶お申込みに際してのご注意					
※お申込みの際は、必ずお一人様ずつお申込み下さい。					
※定員に限りがあるため、ご希望に添えない場合は10月19日頃までに申込の必要事項に記載された電話番号かE-mail宛にその旨をご連絡させて頂きます。					
※お申込みの際に記載された個人情報は、あいちトリエンナーレ2013シンポジウム「美術と身体 建築と場所」のお申込み受付及び上記のご連絡以外には使用いたしません。					

FAXにてお申込みの方は下記をご記入の上、こちらまで ▶ **052-971-6115**

フリガナ				年齢
氏名				才
フリガナ				
住所	〒	都 道 市 区	府 県 郡	
電話番号		E-mail		

【お問い合わせ】あいちトリエンナーレ実行委員会事務局
名古屋市東区東桜1-13-2 TEL ▶ 052-971-6111 E-mail ▶ at03@aac.pref.aichi.jp